



されていましたが、花と果実はこの一株、花は一輪のみでした。

枝は横に広がり潮風にも強く、棘があるので、熱帯地方では、人畜の侵入を防ぐために生垣として利用されるそうです。

葉は卵形で分厚く艶があり、先は尖り、対生。開花時期は夏で、枝先から集散花序(最初の花が枝先につき、その下に次々と側枝を出して花がつく)を出し、筒状で、先が5つに深く裂ける白い花をつける。

花後にできる果実は楕円形の核果(水分を多く含み中に種が1つある)で、プラム(plum)に似ている。熟すと赤色となり、完熟すると紫黒色となる。適度な酸味と甘味があり、赤く生食をするほかゼリーやジャムに加工されるそうです。